

地域再生計画（地方創生活水処理施設整備交付金）中間評価調査

都道府県名	福岡県	事業実施主体	古賀市	地域再生計画名	古賀市未来に引き継ぐ水辺環境づくり計画						
計画期間	平成27年度～平成31年度	評価責任者	古賀市長 中村 隆象								
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	汚水処理人口普及率の向上	95.7%	H25末	96.8%	最終目標値 基準年度	H25末	97.9%	H31末	中間評価面	中間目標値の実現状況に関する評価
	指標2	水質調査結果の環境基準適合	100%	H25末	100%		H29末	97.8%	H31末	○	交付金の活用により、農業集落排水施設と浄化槽（個人設置型）の整備を実施しており、中間目標値を達成できている。
	指標1						H29末	100%	H31末	○	交付金活用により、下水道施設への接続が増加しており、河川の水質も向上させてきている。
	指標2										
③事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）	計画	中間年度（H29）	最終実績見込み	事業の進捗状況に関する評価					
	汚水処理施設整備交付金（農業集落排水施設）	11,563m	11,563m	5,788m	11,563m	整備延長だけをみれば5割ほどだが、すでに処理場建設は完了しているため、事業自体は7割ほど完了している。熊野・米多比I期地区とII期地区があり、I期地区は平成29年度まで完了している。					
特別措置を適用して行う事業	汚水処理施設整備交付金（浄化槽（個人設置型））	119基	119基	36基	119基	当初計画より申請件数が少なく設置基数が伸びておらず、計画基数に対して3割ほどしか整備されていないが、汚水処理人口普及率の向上に寄与しているため、継続して実施していく。					
その他の事業	農業用水路・井堰等の改良事業					平成27年度は農業用水路5件・井堰1件、平成28年度は農業用水路3件、平成29年度は農業用水路3件、井堰2件の改良事業を実施した。これにより、施設の機能回復が図られ、農業用水が安定的に受益農地へ供給されることとなり、流水の改善が図られた。					
	市民による河川清掃運動支援					「川の一斉クリーン作戦」として年2回河川の清掃活動を実施し、流水の改善や市民に頼まれる浸水空間の創出が図られた。					
	古賀グリーンパーク内の水辺環境維持事業					水路の清掃・浚渫、園内除草・水質の検査を実施している。これにより、虫が出現し「ほたる祭り」などのイベントが開催されるようになったり、水路等で子供たちが水遊びすることができるようになった。					
	児童と地域住民による環境学習支援事業					平成27年度は6回、平成28年度は4回、平成29年度は7回事業を実施。市が直接行う事業のみならず、地域住民と共働して環境学習支援を実施したことで、市民・児童が地域の自然環境等を再発見し、環境への関心を高めることができた。					
計画外で独自に実施した事業											
④評価方法											
⑤中間評価の公表方法						古賀市ホームページに記載予定。					
⑥計画全体の総合評価						地方創生活水処理施設交付金を活用し、農業集落排水施設と浄化槽（個人設置型）の整備を計画的に実施しており、汚水処理人口普及率は中間目標を大きく上回り、最終目標値に近いところまでできている。また、下水道施設整備と合わせてその他の事業を継続的に進めている。					
⑦今後の方針等						今後も、継続して事業を進めていく予定であり、汚水処理人口普及率は最終目標値を達成できる見通しである。また、汚水処理人口普及率向上に伴い、さらなる水質の改善を目指す。					

地域再生計画「古賀市未来に引き継ぐ水辺環境づくり計画」中間評価（H27～29）

5-3 法第5章の特別の措置を適用して行う事業  
汚水処理施設整備交付金【A3002】

所管：建設産業部下水道課

○ 農業集落排水事業（薦野・米多比Ⅰ期地区）は平成22年度より、前計画の地域再生計画「古賀市水辺と親しむ環境づくり計画」（H22～26）にて実施しており、本計画においても継続して実施し、H29年度で完了している。

H29年度末における進捗状況 ※（）内は全体計画

- ・管路延長 L=1,530m（1,530m）
- ・処理場 1箇所（1箇所）
- ・事業費 736,728千円（736,728千円）

農業集落排水事業（薦野・米多比Ⅱ期地区）は本計画（H27～31）から実施している。

H29年度末における進捗状況 ※（）内は全体計画

- ・管路延長 L=4,258m（10,033m）
- ・事業費 468,000千円（869,500千円）

平成29年度末時点での農業集落排水事業（薦野・米多比Ⅰ・Ⅱ期地区）の進捗率は、管路延長で50.0%、処理場で100.0%、事業費では75.0%となっている。

なお、平成31年度で完了予定だったが福岡県施工予定の薦野橋の架け替えに伴い計画路線の変更が必要となり路線の見直しや事業費の増額等により事業期間を1年延長し平成32年度までとする予定にしている。



○ 浄化槽（個人設置型）は申請があれば薬王寺・青柳・小竹・その他（公共下水道事業認可区域、農業集落排水事業採択区域及び農業集落排水事業採択予定区域を除く）地区を対象に事業を進めている。

H29年度末における進捗状況 ※（）内は全体計画

- ・設置数 36基（119基）
- ・事業費 12,772千円（41,066千円）

地域再生計画「古賀市未来に引き継ぐ水辺環境づくり計画」中間評価（H27～29）

#### 5-4 その他の事業

##### 5-4-3 支援措置によらない独自の取組

##### (1) 農業用水路・井堰等の改良事業

所管：建設産業部農林振興課

平成27年度は農業用水路5件、井堰1件（事業費：約33.8百万円）、平成28年度は農業用水路3件（事業費：約15百万円）、平成29年度は農業用水路3件、井堰2件（事業費：約18.3百万円）の改良事業を実施した。

老朽化した農業用水路・井堰等の改良事業を実施することにより、施設の機能回復が図られ、農業用水が安定的に受益農地へ供給されることとなり、流水の改善が図られた。

それにより、水田を中心とした農業者の利便性向上、営農に寄与するとともに、流域における水量・水質・自然環境の保全が図られたことにより、水辺生物が生息しやすい環境の維持につながった。



平成27・28年改良 筵内浦田水路



平成27・28年改良 小山田寺浦水路周辺の水田



平成29年改良 青柳馬渡井堰



青柳馬渡井堰上流の水域

地域再生計画「古賀市未来に引き継ぐ水辺環境づくり計画」中間評価（H27～29）

5-4 その他の事業

5-4-3 支援措置によらない独自の取組

(2) 市民による河川清掃運動支援

所管：市民部環境課

概要 「川の一斉クリーン作戦」として大根川グリーンネット（参加団体：レインボーKOGA、古賀市ほたるの会、里川を愛する会、花鶴小校区コミュニティ協議会、古賀東小校区コミュニティ協議会、古賀海洋スポーツ倶楽部、ハウス食品(株)、山崎製パン(株)、(株)古賀環美サービスセンター）による、大根川（花鶴川）、青柳川の清掃活動を実施することで、流水の改善や市民に親しまれる親水空間の創出を図る。

実施時期 平成27年11月7日（土）、平成28年2月27日（土）  
平成28年11月5日（土）、平成29年2月25日（土）  
平成29年10月21日（土）、平成30年2月24日（土）  
※平成30年度、31年度も継続して事業実施予定

事業費等 ボランティア団体による活動であるため、市予算での直接事業費はなし。収集に必要なごみ袋や土のう袋は市から配布し、ごみ処理費用は市が負担。



大根川清掃作業の様子①



大根川清掃活動の様子②



参加ボランティア（企業①）



参加ボランティア（企業②）

地域再生計画「古賀市未来に引き継ぐ水辺環境づくり計画」中間評価（H27～29）

5-4 その他の事業

5-4-3 支援措置によらない独自の取組

(3) 古賀グリーンパーク内の水辺環境維持事業 所管：建設産業部都市計画課

【実施内容】

- せせらぎ施設清掃委託
- 水路浚渫
- 園内池の水質検査
- 園内除草



古賀グリーンパーク下池の水辺

【事業実施に伴う効果】

- ・水路にホタルが出現し、ほたる祭りなどのイベントが開催されるようになった。
- ・水路やせせらぎ施設で子供たちが水遊びをすることができるようになる。



毎年、古賀グリーンパークで開催される「ほたる祭り」



地域再生計画「古賀市未来に引き継ぐ水辺環境づくり計画」中間評価（H27～29）

5-4 その他の事業

5-4-3 支援措置によらない独自の取組

(4) 児童と地域住民による環境学習支援事業

所管：市民部環境課

【市が主催した事業】

大根川、千鳥ヶ池で親子を対象とした生きもの観察会を実施

- ・平成27年8月8日 水辺の楽校…大根川（清滝）の生きもの観察

事業費…消耗品 2,160円

水辺の楽校は平成28年度から古賀市環境市民会議（ぐりんぐりん古賀）が実施

- ・平成30年3月25日 春の生きもの観察会…千鳥ヶ池の生きもの観察

事業費…講師旅費 1,480円、通信運搬費 1,476円、消耗品 71,825円



千鳥ヶ池の生きもの観察

【古賀市環境市民会議（ぐりんぐりん古賀）と市が共働で実施した事業】

- ・年間を通じ、薬王寺水辺公園や千鳥ヶ池、市内の田んぼで市民一般・子どもを対象にした生きもの観察会を実施（田んぼのいきもの調査、水辺の学校など）
- ・薬王寺水辺公園や千鳥ヶ池で、希少生物の調査と保全活動を実施
- ・学校ビオトープで四季折々の自然生態系に日常的に触れることができるよう、舞の里小学校内ビオトープの保全・維持管理、ビオトープを活用した授業等を支援

事業費 平成27年度 環境市民会議補助 1,050,387円の中で各事業を実施

平成28年度 環境市民会議補助 1,059,449円の中で各事業を実施

平成29年度 環境活動連携推進事業共働委託 882,134円の中で各事業を実施

事業内容

平成27年7月18日 田んぼの生きもの調査

平成27年9月19日 千鳥ヶ池生きもの調査

平成28年6月5日 樹木観察と林内整理（古賀グリーンパーク）

平成28年8月21日 松林の宝探し

平成28年8月20日 水辺の楽校…大根川（清滝）の生物調査

平成 28 年 12 月 23 日 冬の昆虫教室（薬王寺水辺公園）  
 平成 29 年 7 月 23 日 水辺の楽校…薬王寺川（薬王寺）の生物調査  
 平成 29 年 8 月 11 日 森とあそぼう（古賀グリーンパーク）  
 平成 29 年 8 月 20 日 田んぼの生きもの調査  
 平成 30 年 2 月 24 日 田んぼの生きもの調査

平成 28 年 2 月 9 日 薬王寺水辺公園両生類産卵地保全活動  
 平成 28 年 2 月 16 日 薬王寺水辺公園両生類産卵確認  
 平成 28 年 2 月 20 日 薬王寺水辺公園希少生物調査  
 平成 29 年 9 月 20 日 薬王寺水辺公園トンボ調査  
 平成 29 年 9 月 28 日 薬王寺水辺公園植物調査



ビオトープでの環境学習



環境市民会議の講座「森とあそぼう」

**【学校と市民団体が協力して実施した事業】**

千鳥小学校…千鳥ヶ池での生物観察、市民ボランティアが協力  
 小野小学校…ホタル幼虫の飼育、米多比川への放流、古賀市ほたるの会が協力  
 青柳小学校…どんぐりの苗育成と植樹、古賀市緑のまちづくりの会が協力  
 花見小・古賀西小…松原の学習

**【事業の成果】**

市が直接行う事業のみならず、地域住民と共働して環境学習支援を実施したことで、市民・児童が地域の自然環境等を再発見し、環境への関心を高めることができた。また、市民ボランティアや学校と児童が協力して学習することで、環境に関するモラルやマナーの向上、地域の活性化に寄与した。

6-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

目標1 汚水処理人口普及率

	平成 25 年度 (基準年度)	平成 29 年度 (中間年度)	最終目標
計画 (目標値)	95.7%	96.8%	97.9%
実施	95.7%	97.8%	※平成 32 年度に 評価予定

平成 29 年度末において計画が 96.8%で実施が 97.8%と計画を実施が 1.0%超えている。今後、さらに下水道接続件数は増え、汚水処理普及率は上がっていく見通しであるため、最終年度には目標達成はできているものと考えられる。

目標2 水質調査結果の環境基準適合状況

	平成 25 年度 (基準年度)	平成 29 年度 (中間年度)	最終目標
計画 (目標値)	100%	100%	100%
実施	100%	100%	※平成 32 年度に 評価予定

当初から 100%環境基準適合しているが、今後、さらに農業集落排水施設が整備されていけば、水質はさらに良くなっていくものと考えられる。